

なぜ給料の未払いが多いのか

労働者が働くのは給料（賃金）をもらって生活をするためです。だから賃金は生活費です。

ところが不況になったり、会社の経営がうまくいかないようになると、経営者は労働者の賃金を安くしたり支払いを延ばして、その場をしのぎます。材料や仕入れなどの購入品の支払いを止めれば仕事ができないからです。

また、会社がやって行けないとなると倒産にもちこんで、支払いや借金のケリをつけようとする経営者が多いのです。

そして、犠牲になるのはいつも労働者です。

